

令和 7 年産普通大豆は「フクユタカ」から「ちくし B5 号」に全面転換 します

1 品種転換について

大分県産大豆は、「九州産大豆」として販売先確保や価格維持を行っており、現状の大豆流通上で九州域一元販売戦略は不可欠となっています。

九州各県がポスト「フクユタカ」を検討する中、大分県は大豆主産地福岡県が開発した新品種「ちくし B5 号」へ転換することで、大分県産大豆の有利販売に取り組んでいきます。

2 品種の紹介

（フクユタカとの比較・大分県農林水産研究指導センター（宇佐市）のデータ）

- （１）開花期は 1 日遅く、成熟期は 5 日早い。
- （２）適期播きの場合、主茎長はやや短く、倒伏・収量は同程度だが、青立ちの発生は少ない。
- （３）早播きした場合、倒伏および青立ちの発生程度が少ないため、播種期幅の拡大が可能。
＊「早播き」は、概ね 6 月 15 日～（適期は 7 月 10 日）。
- （４）へその色は “黄” （「フクユタカ」は “淡褐” ）。



「ちくし B5 号」の栽培特性比較（7 月 10 日播種）

品種	開花期	成熟期	主茎長 (cm)	主茎 節数	倒伏 程度	青立 程度	百粒重 (g)	収量 (kg/10a)
ちくしB5号	8月24日	10月31日	57	14.8	微	微	26.5	219
フクユタカ	8月23日	11月4日	59	14.8	微	少	26.7	220



大分県農林水産研究指導センター（宇佐市）における令和元年～令和 5 年の平均値

早播き以外の栽培法(播種量・施肥量・管理方法等)はフクユタカと同様です

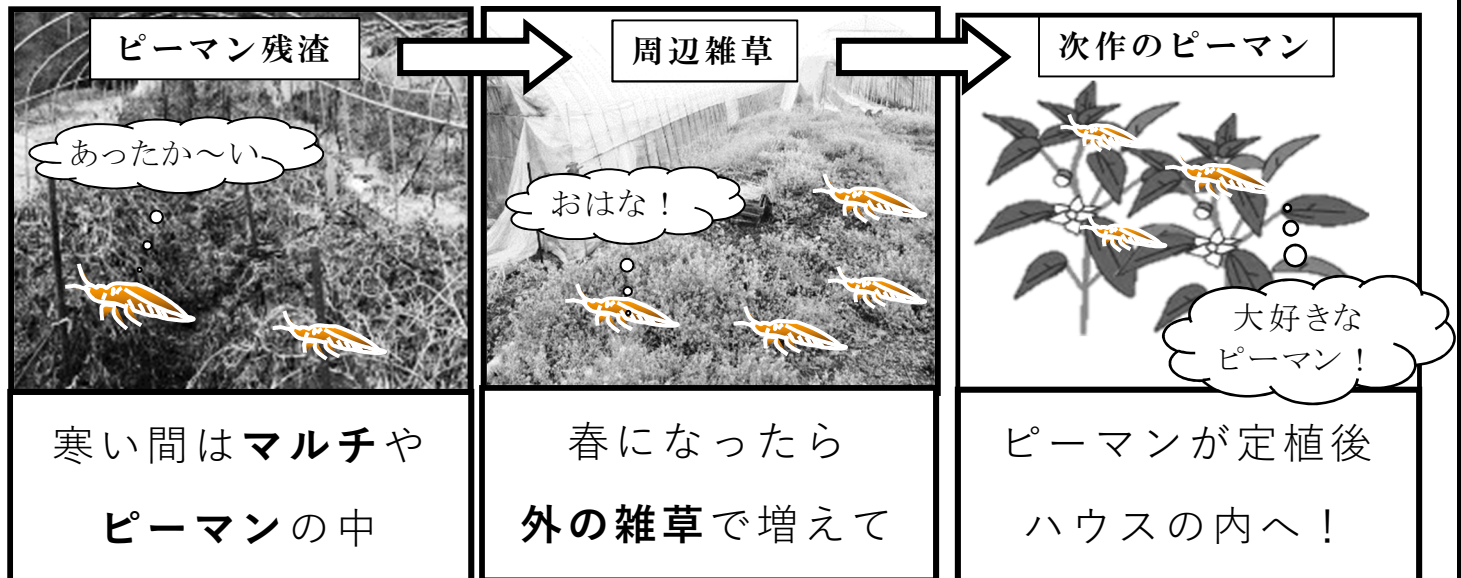
3 注意点

- （１）品種の特性を維持するために種子更新を行いましょう。
- （２）「ちくし B5 号」種子の他者への譲渡は、有償無償にかかわらず種苗法違反となります。
- （３）播種機・コンバイン等の掃除を徹底し、前年産フクユタカの混入を防ぎましょう。
- （４）JA 共同乾燥調製施設では令和 7 年産フクユタカの受入れを行いませんのでご注意ください。
（詳しくは JA おおいた各エリアまでお問い合わせください。）

ピーマン黄化壊疽病 (TSWV)対策

ピーマン圃場は 必ず 年 内 に 片付けましょう！

- TSWV は主に **アザミウマ類** によって媒介されるウイルス病です。
 - アザミウマ類には**低温に強く 餌がなくても長期間生存**する種がいます。
 - アザミウマ類は風によって **遠くまで移動**します。
- TSWV 撲滅のためには **産地全体で取り組むこと** が必要です。



★ 次作で発生させないためのポイント ★

収穫終了後、

**アザミウマ類を越冬させない！
増殖させない！**

ピーマン圃場：必ず！年内に片付け終了

周辺雑草：ハウス周囲3 m以上の除草徹底

片付け手順（例）

①アザミウマ類防除・圃場周囲の除草

- ・ 圃場外へアザミウマ類を出さないため、収穫終了前に防除を行います。
- ・ ハウス周辺を除草します(3m 以上が望ましい)。
- ・ サイドビニール際や風上側のり面の刈り残しに注意します。



②ピーマン残さの枯死処理

- ・ 抜根し、サイドビニールを降ろし、株を枯らしめます。
- ・ キルパーによる古株枯死処理も病害虫の持ち出しリスク軽減や残さの早期片付けに有効です。



③ピーマン残さの片付け（年内に完了！）

- ・ 枯れた株を圃場外に持ち出し、土中への埋却や焼却によって処分します。
- ・ 圃場内のマルチ、残った葉や果実などの残さを片付けます。

※焼却の際は、各自治体に確認の上、適切な方法で実施してください。



④アザミウマ類の越冬場所を無くす

- ・ 圃場内外の除草を徹底します。ハウス脇や作業小屋などの雑草のとり残しに注意が必要です。
- ・ ビニールをはいで、寒に当てます。

ハウスのすぐ近くにホトケノザが群生 →



黄化えそ病 (TSWV) を保毒しやすい雑草



オオイヌノ
フグリ



オランダ
ミミナグサ

アザミウマ類が増殖しやすい雑草



ホトケノザ



クローバー

マメ類（カラスノエンドウなど）やキク科（ハキダメギク、ノゲシなど）の
雑草も要注意です。

ヤマジノギク栽培を始めてみませんか？

1、ヤマジノギクとは？

ヤマジノギクは、大分県農林水産研究指導センター花きグループにて、50年以上前から品種改良を重ねて開発された菊です。大分県のみで栽培されており、関東、関西を中心に全国へ切り花として出荷されています。

2、主な作型

	6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
極早生	圃場準備			定植			摘心						収穫					
早生	圃場準備			定植			摘心						収穫					
中生	圃場準備			定植			摘心						収穫					

3、農業経営管理指標（/10a）

生産量(本)	42,000
商品化率(%)	80
販売量(本)	33,600
販売単価(円)	46
販売金額(円)	1,545,600

＊R2 年大分県農業管理指標を基に
西部振興局で試算



4、栽培管理のポイント

- ・立枯れ症状が発生しやすい品目のため特に排水のよい圃場を選定する。
- ・暗きょ、額縁明きょ、高畝といった排水対策を行い、圃場内の滞留水を防ぐ。
- ・立枯性病害と害虫防除のため土壌消毒を徹底する。
- ・収穫、調整作業に労力が集中するので、系統を組み合わせることで10～12月まで出荷する。
- ・家族労働の場合、1系統あたりの栽培面積は10月出荷分が1a、11月が2a、12月が3a程度とする。

5、その他

- ・ヤマジノギクの栽培に興味がある方は大分県西部振興局生産流通部、市役所、農協等にお問い合わせください。

(園芸第一班 工藤)

秋から冬にかけても鳥獣害対策を！

まだまだ、暑い日が続きますが、季節は確実に秋に向かっていきます。秋は「実りの季節」。この実りの季節を迎える為に鳥獣害対策を行ってきましたが、作付け、収穫は来年も続くことを忘れていませんか？

来年も引き続き、被害ゼロを目指すためには、秋～冬の被害対策がとても重要なのです。

1 電気柵について

電気は昼夜問わず 24 時間通電しましょう！

イノシシやシカは夜行性で田畑に来るのは夜だけと思っていませんか？

イノシシやシカは昼夜関係なく活動しますから、24 時間田畑を守る必要があるのです。

また、収穫後、電気柵を設置したままにするのであれば、作物が無くても通電させてください。電気の通っていない電気柵はただの紐です。このような状態にしておくと、イノシシたちは慣れてしまい、電気柵を恐れなくなるため、電気柵の効果が無くなってしまいます。

2 防護柵について

収穫後でも防護柵の門扉は必ず閉じましょう！

作物の収穫が終わった後でも、門扉は確実に閉じておきましょう。イノシシたちにとって、稲の二番穂や肥料として蒔かれた野菜クズなどは貴重な栄養源なのです。この餌を与えないように、必ず門扉を閉めましょう。

あわせて、可能であればすき込みを行えば、なお効果的です。



収穫されなかった野菜や、肥料とするために放置した野菜クズはイノシシたちにとって、立派な食料です。



3 集落の環境整備について

防護柵周辺の放任果樹を無くしましょう！

農地が電気柵や防護柵で囲われ、加害獣の侵入がなくても、その周辺に誰も管理していない柿の木や栗の木があると実が落ちて、加害獣を呼び寄せる原因になります。

収穫することのない果樹は枝を落とすか、伐採することで危険回避できます。



防護柵の外へ枝を伸ばした栗の木。
柵の外側に実が落ちています。

(森林管理班 丸山)

収入保険制度をご存じでしょうか？

全ての農産物を対象に、自然災害や価格低下だけではなく、農業者の経営努力では避けられない収入減少を広く補償します。



(1) 加入できる方

青色申告を行っている農業者(個人・法人)

- ※保険期間の前年1年分の青色申告(簡易な方式を含む)実績があれば加入できます。
- ※収入保険と、農業共済、ナラシ対策、野菜価格安定制度などの類似制度については、どちらかを選択して加入します。
- ※ゲタ対策については、同時に加入できます。
- 収入保険と野菜価格安定制度の同時利用の取扱いについては、令和6年の新規加入者は、2年間(令和5年の新規加入者は3年間)の同時利用ができます。令和7年以降の新規加入者は同時利用できません。

(2) 対象収入

農業者が自ら生産した農産物の販売収入全体

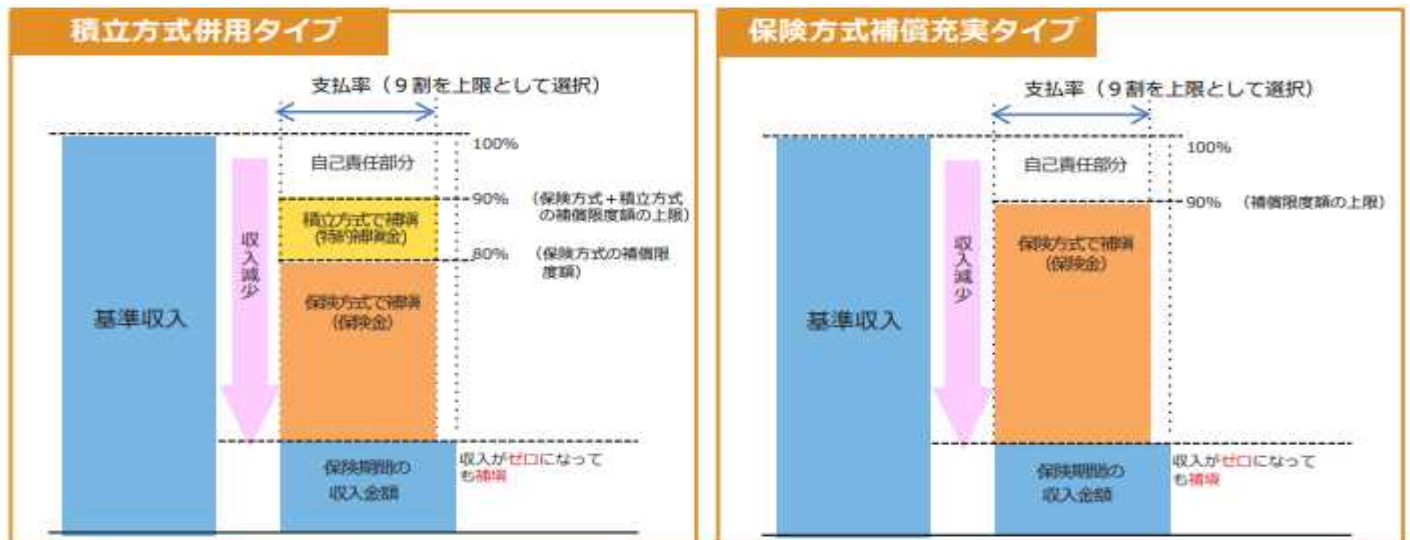
- ※簡易な加工品(精米、もちなど)は含まれます。
- ※一部の補助金(畑作物の直接支払交付金等の数量払)は含まれます。
- ※肉用牛、肉用子牛、肉豚、鶏卵は、マルキン等の対象なので除きます。

(3) 補填の仕組み

- 保険期間の収入が基準収入の9割(5年の青色申告実績がある場合の補償限度額の上限)を下回った場合に、下回った額の9割を上限として補填します。

※補填方式には、保険方式と積立方式を併用する「積立方式併用タイプ」と、保険方式のみの「保険方式補償充実タイプ」があり、農業者が選択できます。

- ※基準収入は、農業者ごとの過去5年間の平均収入(5中5)を基本とし、規模拡大など保険期間の営農計画も考慮して設定します。
- ※補償限度額は基準収入の9～5割の中から選択できます。
- ※保険方式の支払率は9～5割、積立方式の支払率は9～1割の中から選択できます。



- 基準収入が1,000万円で最大補償の場合、保険期間の収入がゼロとなったときは、いずれのタイプも同じ810万円の補償が受けられます。(※5年の青色申告実績がある者の場合)

※補償金額や支払金額は <https://nosai-zenkokuren.or.jp/tool2025/> でシミュレーションできるほか、下記のお問い合わせ先でご相談できます。

○お問い合わせ先：大分県農業共済組合 中西部支所 TEL:0973-72-3409

(営農推進班 吉武裕人)

規模拡大意向のある方は連絡ください！

大分県農業は基幹的農業従事者数の減少や高齢化による離農の増加により、主要な担い手が不足している現状です。そのため、大分県として将来を担う高収益な経営体の確保、育成を進めていきます。規模拡大による経営力強化や経営多角化を検討している経営体につきましては、農地のマッチングを進めて参りますので、是非ご連絡下さい。

新規就農を目指す方、農業に参入を検討している企業の情報もお待ちしております。
また、規模拡大に係る農地・遊休施設の情報もお待ちしております。

1 規模拡大意向のある経営体

- ・現況耕作地区、面積、品目
- ・希望地区、面積、品目

2 農地・遊休施設の情報提供

- ・地区名、面積（ha、棟）
- ・前作の状況（品目、耕作可否）

3 連絡先

大分県西部振興局 農山村振興部

就農・参入支援班

Tel : 0973-22-2585

Mail : okada-naoki@pref.oita.lg.jp

（就農・参入支援班 岡田）

地域資源を活用した自主的な活動を支援します！

【大分県6次産業化・農山漁村発イノベーションセンターの紹介】

1 農山漁村発イノベーションとは？

大分県内の農林水産物を始め、文化・景観等の多様な地域資源の活用に取り組み、新事業や付加価値の創出を行うものです。

農山漁村のあらゆる地域資源をフル活用した取り組みを実施し、他産業起点の取り組みなど他分野との連携を一層促進することで地域内における雇用・所得創出につなげる活動を指します。※取り組み内容を精査の上、予算上の都合で採択決定をいたします。

2 活用例

- ・自社生産農産物の加工、販売支援
- ・ECサイトの開設、販売実績分析支援

3 連絡先

（1）公益財団法人大分県産業創造機構

大分県 6次産業化・農山漁村

イノベーションサポートセンター

（電話）：097-537-2424

（2）大分県西部振興局 農山村振興部 就農・参入支援班

（電話）：0973-22-2585

（メール）：okada-naoki@pref.oita.lg.jp

（就農・参入支援班 岡田）

